



ぜぜようちえんだより

～心ゆきかう幼稚園・笑顔あふれる幼稚園～



令和7年6月
大津市立膳所幼稚園
園長 村上淳子

梅雨の季節の名前の通り、園庭の梅の実が熟す頃となりました。子ども達が「いい匂いがする～」と匂いを感じたり、5歳児の子ども達が梅シロップを作って「まだかな・・・」と氷砂糖が溶けるのを心待ちにしたりしています。

さて今回は、5月に開催しました『創立90周年おめでとうの会』の様子をお伝えします。



<90周年おめでとう写真展>

5月15日・16日・17日の3日間の期間中、多くの卒園生の方々に来ていただき、「久しぶりに園舎に入りました。変わっていませんね。」「園舎や園庭みんな小さくてびっくり、涙が出そうになりました。」と当時を思い出されたり、アルバムや写真を見ながら、ご自身や家族の姿を探されたりと皆さん思い思いに、見入っておられました。

<ステージ発表>

石鹿太鼓の全身に響く力強い太鼓の音に始まり、ネネフラのかわいいフラダンスや人形劇、園児保護者の読み聞かせ、職員劇など盛りだくさんなステージばかりでした。

膳所高等学校合唱部の皆さんは、園歌も練習してきてくださり、他にも子ども達が喜びそうな歌を歌っていただきました。息の合った歌声が遊戯室中に広がって「皆さんの歌声、涙が出そうになりました」と保護者の声。心を込めての歌唱ありがとうございました。



<あちらこちらでプチ同窓会>

膳所幼稚園にゆかりのある皆さんにもご協力いただきました。マルシェの中には、店主をはじめ皆さん幼稚園卒園生のお店もあって、同級生のお母さんが見つめて「懐かしい～、わあ、かわいい～」と30代半ばの皆さんを記念撮影をされる場面もあったとか。同級生のお母さん達にとってはいくつになっても、かわいい子ども達のまんまなのですね。あちらこちらで、プチ同窓会も行われていました。



この度、おめでとうの会を開催するにあたり、卒園生の方々からのお祝いメッセージや当時の写真の収集、お祝いメッセージボードや顔はめパネルの作成、わくわくマルシェ開催、ステージ発表など、たくさんの方々のご協力のおかげで、楽しく集っていただく機会を設けることができました。皆様のお力添えのおかげで、園児・保護者そして地域の皆様と共に創立90周年を祝う楽しいひと時がもてたと心より感謝しております。ありがとうございました。

次回は、11月におめでとう写真展 PartⅡを開催予定です。日程等決まり次第お知らせします。

<忘れ物>

遊戯室に赤色チェックの上着シャツのお忘れ物があります。園で預かっていますのでお心当たりのある方は、ご連絡ください。